

# 平成27年度 事業報告書

## 衣料管理士(TA)関係

### ◆衣料管理士(TA)資格の認定・登録

	大学正会員卒業生 [28年3月認定]	大学正会員卒業生 [27年9月認定]	平成27年度認定・登録者
1級	430名	0名	430名
2級	363名	1名	364名
計	793名	1名	794名

### ◆高校生へのTA広報

◇DVD「ファッションビジネスと衣料管理士」・TAポスター、TAパンフレットによる高校生へのTA広報

- 全国約1,500校の高等学校の家庭科担当教員へ送付
- 会員大学のオープンキャンパスなどで活用

◇織研新聞社との連携

- 若者向けフリーペーパー「プチh」にTA広告掲載

◇旺文社との連携

- 大学進学応援サイト『パスナビ』のレクタングルバナーTA広告掲載
- 『進路決定資格・検定・就職ガイド』へTA広告掲載

◇高校の関係組織との連携

- 全国高等学校家庭クラブ連盟
  - ・出版物『Future Homemakers of Japan』（購読者：高校生・家庭科教員等）へTA広告掲載
- 全国高等学校長協会家庭部会
  - ・出版物『家庭部会報』（購読者：校長・家庭科教員）へTA広告掲載
  - ・家庭科技術検定研究大会にてTAポスター・パンフレットを配布して広報

### ◆業界へのTA広報

- 業界向けTAパンフレットを製作し関係業界へ広報

### ◆大学新入生へのTA広報

- 『新入生のための衣料管理士ハンドブック』を企画・製作し会員大学新入生へ広報

### ◆TA資格取得のためのテキスト出版

- 『アパレル生理衛生論』テキストの執筆・編集（平成28年3月刊行）
- 『アパレル設計・生産実習』テキストの執筆・編集

## ◆大学正会員と繊維・ファッション業界との産学交流事業

### [繊維ファッション産学協議会の活動に参画]

#### 繊維ファッション産学協議会

事務局：一般社団法人日本アパレル・ファッション産業協会

構成：産業 5 団体、学校 2 団体、学会他 2 団体

#### ◇第22回繊維ファッション産学交流会議

開催日：平成28年2月9日（火）14:00～18:30

会場：京王プラザホテル 南館 4 F

基調講演：『ファッション・オン・デマンドとデジタルファッションクリエイター』

講師：森田修史氏（デジタルファッション㈱代表取締役社長）

：『作り手と使い手を繋ぐ、ものづくりマーケットプレイスの広がり』

講師：飯沼健太郎氏（i i c h i ㈱代表取締役）

参加者：200人

## ◆調査事業

### ＝衣料の使用実態調査＝

#### ◇平成26年度調査の実施分データの解析と報告書の刊行

調査対象者：学生・その父母 33校 父：288人 母：374人 学生：339人

依頼日：平成26年11月21日

回収：平成27年2月

報告書刊行：平成28年1月刊行

#### ◇平成27年度調査の実施

調査対象者：学生本人＝33校 1172人

依頼日：平成27年11月20日

回収：平成28年2月

報告書刊行：平成29年1月予定

### ＝トピックス調査＝

#### ◇平成26年度実施『洗濯・クリーニングに関する調査』の実施分データの解析と報告書の刊行

調査対象者：調査員の学生の家庭で主に洗濯を担当している人（815人）

依頼日：平成26年11月21日

回収：平成27年2月

報告書刊行：平成27年10月刊行

#### ◇平成27年度調査『和装と和風雑貨に関する調査』の実施

調査対象者：学生本人＝33校 1172人

依頼日：平成27年11月20日

回収：平成28年2月

報告書刊行：平成28年10月予定

## 調査結果の社会活用

### ◇調査報告講演会—新JISに対する企業としての対策—の開催

開催日：平成27年12月10日（木）15:00～17:00

場 所：メルパルク東京 5階『瑞雲』

プログラム：

1. 「洗濯・クリーニングに関する調査」結果の概要について  
(講師：大橋正男 常任委員)
2. 新JISに対する企業としての対策について (講師：鷺見繁樹氏)

参加者：188名

### ◇新聞への掲載

■平成27年9月27日 朝日新聞 朝刊「クローゼットの整理—母の服、父より多い」

■平成28年1月4日 朝日新聞 朝刊

「私の見せ方自分で決める—「安くてもおしゃれ」 服にけるお金減少傾向」

## ◆研修事業

### ◇T A養成教員のブラッシュ・アップ講座

テーマ：日本の伝統産業の見学・研修—久留米絣・博多織—

実施日：平成28年3月22日(火)、23日(水)の一泊二日

見学先：・西村織物(株) [博多織の製作工程、製品の見学]

・(株)ムーンスター [靴の製造工程の見学]

・(株)オカモト商店 [久留米絣を用いた製品の企画・生産現場と製品の見学]

・松枝工房 [伝統工芸の久留米絣の藍染・手織工程の見学]

参加者：29名

## ◆大学正会員関係

### ◇年次報告書審査

報告書提出：平成27年6月末日

審 査：大学審査プロジェクト（平成27年8月3日開催）

結果の通知：平成27年9月24日付けで大学へ通知

### ◇主務教員会議の開催

開催日：平成27年12月5日（土）14:00～18:30

会 場：メルパルク東京 4階『孔雀』

次 第：講演

『ISO/TC133について』

講師：知久幹夫氏（日本アパレル工業技術研究会 日本代表委員）

協会からのお知らせについて

1. 「T A養成教員のブラッシュ・アップ講座」の実施計画
2. 衣料管理士就職状況調査の報告
3. 最近のTES制度の状況

出席者：22名

## ◆『衣料管理士の集い』の活動への支援

” 関東・関西・中部衣料管理士の集い” への支援

■衣料管理士相互の情報交換

■勉強会、見学会による自己研さん活動

### ◇勉強会

- 5/23 関東『染色堅牢度の不良原因と改善方法』
- 6/26 関東『新しいクリーニング事故賠償基準について』
- 7/30 関西『天然皮革製品のお手入れ』
- 8/19 関東『子供服の安全性について』
- 10/16 関東『薬機法（旧薬事法）の基礎知識』
- 3/2 関東『新しい取扱い表示を正しく理解しよう』

### ◇見学会

- 5/16 関西『金襴工場見学』（株加地金襴）
- 6/21 関東『検品工場見学』（ハクホウ株）
- 11/7 3支部合同『靴下工場見学』（岡本株）
- 2/25 関西『パイル生地工場見学』（京都パイル繊維工業株）

## 繊維製品品質管理士（TES）関係

### ◆繊維製品品質管理士（TES）資格の認定・登録

◇新規登録試験（第35回）

出願者	試験合格者	平成27年度認定・登録者
2,736名	552名	550名

◇登録更新試験（対象：第4期・第9期・第14期・第19期・第24期・第29期TES）

対象者	平成27年度 登録更新者
1,210名	969名



[969名の内訳]

更新試験に 合格した者	代替措置の適用 が認められた者	更新した者 ／ 3回以上の更新で合格扱いの者
508名	88名	373名／442名

◆代替措置：TES会等の活動に数多く参加したTESは登録更新試験に合格したものと扱う。

◆3回以上の更新で合格扱いの者：3回以上の更新者は品質管理の実績があるものと認め登録更新試験に合格したものと扱う。

**[繊維製品品質管理士の有資格者総数]**

7,192名

[2016年5月現在]

### ◆TES制度の広報

- 全国の業界団体へTES制度広報につき協力要請
- TESポスター・パンフレットを団体・企業・行政機関等へ送付してTES制度を  
広報
- 繊維専門紙へTES試験実施要領を掲載して広報

### ◆TES受験テキストの改訂

- 『新訂2版 繊維製品の基礎知識シリーズ』改訂の検討着手
- 『繊維製品の品質苦情ガイドー消費者苦情の原因究明・再発防止策ー』改訂版の執筆・編集

### ◆TES会活動への支援

TES会東日本・中部・西日本・北陸・岡山会の各支部活動への支援

[TES会活動の3本柱]

- ① 自己研さん活動
- ② TES相互の情報交換
- ③ 行政との連携

◇ T E S 会代表幹事会の開催（一回目）

開催日：平成27年10月21日（水）11:00～14:30

場 所：日本衣料管理協会会議室

議 題：・各支部の活動報告

・会員限定のホームページについて

◇ T E S 会代表幹事会の開催（二回目）

開催日：平成28年3月31日（木）12:00～17:00

場 所：日本衣料管理協会会議室

議 題：・JIS L 0001の新しいケアラベルに対する取組み

・T E S 会ホームページの活用方法

・岡山会の中国支部への移行について

◇ 経済産業省繊維課と T E S 会代表幹事との懇談会の開催

開催日：平成27年10月21日（水）15:00～17:00

場 所：経済産業省 本館 7階 西1正面左 第5会議室

テーマ：・消費者庁より新JISケアラベルに関する情報提供

表示対策課 小椋容一景品・表示調査官より

・経済産業省より衣料サイズの国際会議(TC133)に関する情報提供

繊維課 松田正樹課長補佐より

・TES会代表幹事より各地区の産地状況に関する情報提供

・質疑応答

◇ 研修会、講演会、見学会などを通じての自己研さん活動

苦情処理検討会

クリーニング事故を未然に防ぐ研究会

繊維製品ライフサイクル研究会

品質管理講座

品質問題研究会

クレーム事例勉強会

基礎講座セミナー

品質と技術に関する講演会

試験機実習

先端企業・異業種見学会

◇ 『T E S 会通信』の発行

・T E S 会各支部で行う行事の開催案内・結果報告を掲載。偶数月に発行

## その他の活動

### ◆会報の発行

- ・第168号（4月1日発行）
- ・第169号（7月1日発行）
- ・第170号（10月1日発行）
- ・第171号（1月1日発行）

### ◆『ミニ情報』の発行

- ・第32巻1号（4月1日発行）
- ・第32巻2号（6月1日発行）
- ・第32巻3号（8月1日発行）
- ・第32巻4号（10月1日発行）
- ・第32巻5号（12月1日発行）
- ・第32巻6号（2月1日発行）

購読資格：会員限定

内 容：行政〔経済産業省、消費者庁、内閣府、文部科学省等の関係情報〕

抄録〔規格関係・素材・加工・アパレル・流通・クリーニング・消費・  
クレーム・品質管理の分野の最新情報〕

行事〔学会、団体、業界等が主催する行事の情報〕

発 行：偶数月の1日

### ◆関係団体との連携

■大学間連携（連携大学：信州大学、福井大学、京都工芸繊維大学）共同教育推進事業『繊維系大学連合による次世代繊維・ファイバー工学分野の人材育成』にステークホルダーとして参画（運営委員として堀井二三男委員 任期：平成29年3月まで）

■日本繊維製品クリーニング協議会へ委員派遣

（大橋正男常任委員 任期：平成30年3月まで）

■繊維の製造・加工・流通関係団体（全国・地方）、検査機関等との連携